



春だからこそ  
イイ雪を求め  
丸沼高原へ。

## 上質な雪は標高と寒さで決まる

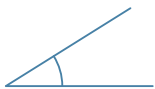
### 行き先を決めるとき、スキー場のポテンシャルはとても重要

標高が高いということは「シーズンが長い」「雪が良い」など、滑り手にとって都合の良いことが多い。沼田インターで降っていた雨は、スキー場に近づくにつれミズレに変わり、スキー場に着くと雪が降っていた。そんな日がシーズン中に何度かある。標高が高いとインターを降りてからの険しいドライブと厳しい寒さに不安を感じるが、国道沿いにある丸沼高原への道のりはその標高ほど険しくない。それに、良い雪と出会うにはそれなりの寒さが必要だ。せっかくの休日、標高2,000mの恩恵を受け、丸沼高原で良い休日を・・・。

関東最高峰・日光白根山



最大斜度 / 32°



最長滑走距離 / 4km

丸沼高原のポテンシャル

